

ウロコギス

分類：スズキ目 ノトセニア科
 学名：*Trematomus hansonii*
 英名：Striped rockcod

南極大陸沿岸の数mから600m位までの海底に広く分布する。体形は頭部がやや大きく側扁する。体色は緑色をおびた暗褐色で体高ほどある大きな胸鰭としり鰭には暗色の横縞が顕著。側線は上下に2列。第2背鰭及しり鰭基底は長い。主に底生のオキアミ類と無脊椎動物を捕食する。体液中に氷の結晶を阻害する糖タンパクをもっているので-2℃以下でも凍結とならないで生育する。鮭と鱈の間の様な味で刺身や種々の料理に利用される。美味。体長30cm



ウロコギス

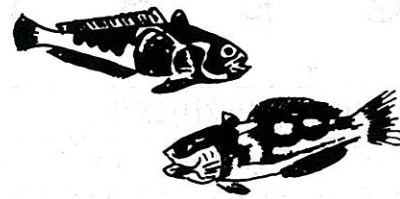


ショウワギス *T.bernacchii*

PREMIER JOUR D'ÉMISSION
FDC



T. A. A. F. : POISSONS



ワニグチコオリウオ

分類：スズキ目 コオリウオ科
 学名：*Channichthys rhinoceratus*
 英名：Unicorn fish

南インド洋の南極大陸に近いケルゲレン諸島のジロ岸の浅い岩礁域から水深800m位の海底に生息分布する。体形は細長く延長し、頭は大きく吻は長く突出し、側面から見るとほうぼうに類似する。吻の先端には棘状の小さな突起がある。体表は無鱗。側線は上下に2列。第1背鰭及胸鰭は大きく顕著、体色は暗褐色で腹面は白い、体側には不規則な斑紋がある。大量の粘液を分泌し、腹鰭は厚い粘腹で被われる。コオリウオ科の魚類は血液に赤血球と血色素を欠くので血液は赤くなく、肉はもとより鰹まで白色である。体長50cm位、刺身や種々の料理に利用される。美味。



ワニグチコオリウオ



ノトセリアの一種
Notothenia macrocephala

PREMIER JOUR D'ÉMISSION
FDC



T. A. A. F. : POISSONS

